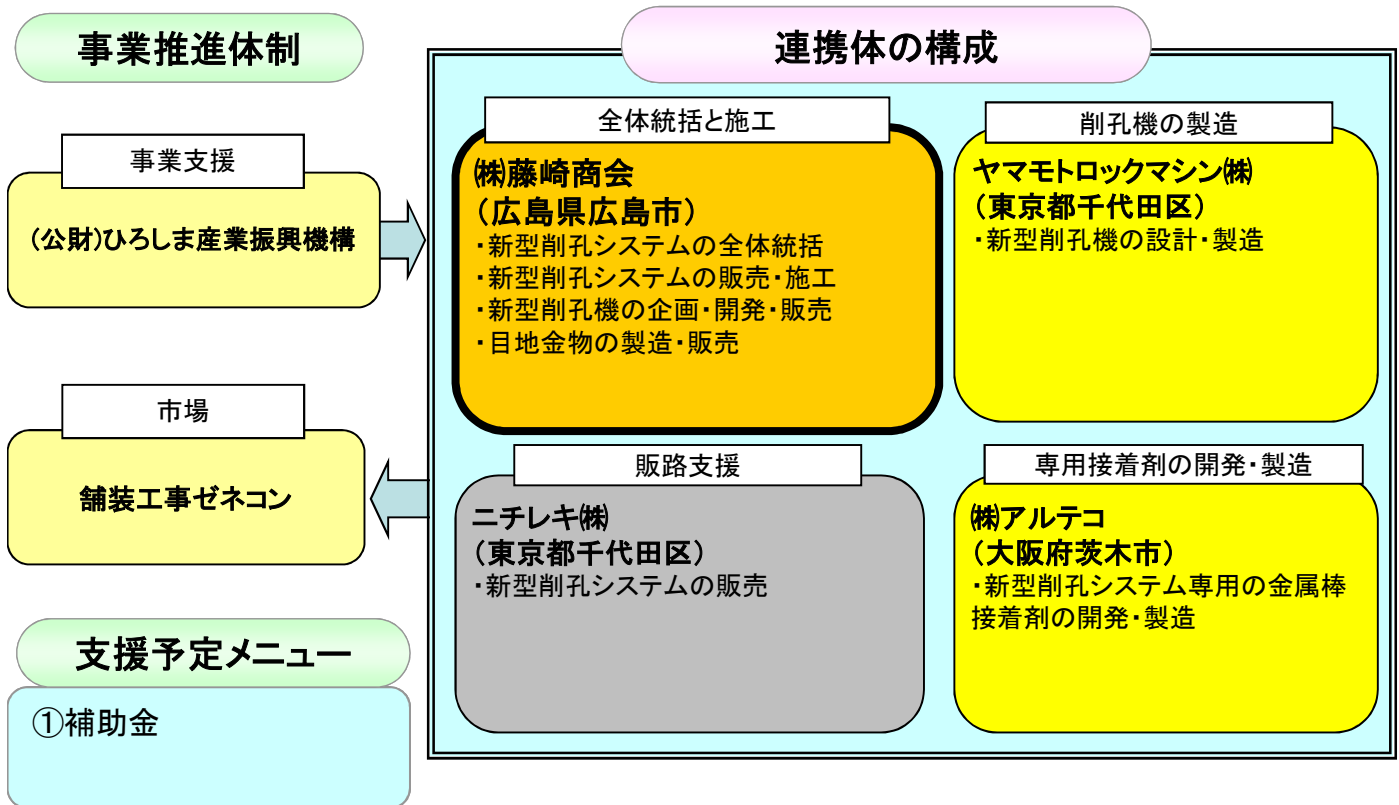


地域	広島県広島市	認定日	平成24年10月1日	6-24-61
事業分類	建設・製造(金属・同製品)	テーマ分類	その他	

事業名: **コンクリート目地工事における新型削孔システムの事業化**

○事業概要(新規性、市場性等)

- ・本事業は空港の舗装拡張等におけるコンクリート目地工事を、削孔作業の機械化や専用金属棒接着剤等を活用する新型削孔システムを用いて、工事の大幅な施工能力向上を実現するものである。
- ・コンクリート目地工事とは、既舗装と新設舗装のコンクリートを金属棒で連結する工事で、金属棒を埋め込む削孔作業は人海戦術となり、コスト高と工期の長さが問題になっている。このため、目地工事には多くの現場対応力、削孔能力向上及び施工の平準化等が求められている。
- ・この要望に応えるため、コア企業が開発した従来比1.75倍の施工能力を有する国産初の削孔機を中心として、目地工事に必要な棒鋼材製造+施工(削孔作業から棒鋼材の固定等)をシステムとして全国に展開する。また、海外市場への展開も視野に入れる。



新型削孔機による削孔作業



既設版削孔作業後の状況



専用剤による棒鋼固定作業